

2020年度 ATS シンポジウム

安全で効率のよい運航と航空管制

2020年10月24日(土)

10時 ~ 16時

オンライン配信

◇ 講演

航空管制の現状と今後について

◇ 事例紹介

JAL6 便インシデントにみる管制官とパイロットとのコミュニケーション

◇ 研究発表

① 進入許可と維持すべき高度

② 速度制限空域で250kt 超え！？

主催 一般財団法人航空交通管制協会

公益社団法人日本航空機操縦士協会

後援 国土交通省航空局

第 42 回 ATS シンポジウム プログラム

10:00 ◇ 開 会

10 ◇ 講 演

「航空管制の現状と今後について」

国土交通省 航空局 交通管制部 管制課長

工藤 貴志 氏

質疑応答

11:20 ◇ 事例紹介

「JAL6 便インシデントにみる

管制官とパイロットとのコミュニケーション」

12:30 休 憩

13:30 ◇ 研究発表

① 「進入許可と維持すべき高度」

田邊 和久 (航空管制官)

佐久間 弓束 (J-Air 機長)

質疑応答

14:30 休 憩

40 ◇ 研究発表

② 「速度制限空域で 250kt 超え!？」

永田 勝弘 (航空管制官)

溝添 勉 (JAL 機長)

質疑応答

16:00 ◇ 閉 会

司会 吉松 聖也 (ANA 機長)

堀井 不二夫 (航空交通管制協会)